

平成28年国立市議会第3回定例会

行政報告

おはようございます。

皆様のご出席をいただき、第3回定例会が開会されますことに対し、深く感謝申し上げます。

さて、国立駅周辺整備事業についてですが、「国立市指定有形文化財（建造物）旧国立駅舎再築事業」は、8月16日に、土地収用法第20条に基づく事業の認定を受けました。この事業認定を受け、地権者と協議を重ね、円満に用地取得できるよう努めてまいります。

また、国立駅南口複合公共施設整備事業は、平成27年（2015年）3月に「国立駅南口複合公共施設整備基本計画（素案）」を策定し、公表したのち、市民や事業者の方々から様々な意見をいただくとともに、庁内で議論、検討を重ねてまいりました。それを受け、ここで「国立駅南口複合公共施設整備基本計画（案）」がまとまりました。この計画（案）では、文教都市にふさわしい美しい景観やまちなみを実現するため、整備する施設は広い空の見える低層とする計画です。

なお、詳細につきましては、本定例会中の建設環境委員会

に報告させていただきます。

それでは、6月定例会以降の行政執行の主なものについてご報告いたします。

初めに、政策経営部関係です。

(仮称) 国立市男女平等・男女共同参画推進条例の策定についてですが、7月14日に国立市男女平等推進市民委員会に対して諮問を行いました。今後、市民の皆様のご意見も十分に伺いながら、条例制定に向けて議論を進めてまいります。

次に、くにたち原爆体験伝承者による伝承活動の開始についてですが、6月18日に挙行した「くにたち平和の日」制定記念セレモニーにおける伝承講話を皮切りに、「くにたち原爆体験伝承者育成プロジェクト」を終了した19人の伝承者が市内外で伝承活動を開始しました。戦後71年を経過した今だからこそ、平和な地域社会、さらには平和な世界に向けた息の長い活動が大切であり、引き続き国立市から平和の大切さを広く訴えてまいります。

次に、普通交付税についてですが、平成28年度(2016年度)は、基準財政収入額が基準財政需要額を上回り、平成21年度(2009年度)以来の不交付団体となりました。消費税率の引き上げに伴う地方消費税交付金の増加などの要因により、不交付となったものでございます。今後も職員一丸となり、

健全で規律のある財政運営の確保を図ってまいります。

次に、「公共施設等総合管理計画」の策定についてですが、7月26日に第1回「国立市これからの公共施設の在り方審議会」が開催され、「公共施設等総合管理計画（案）」の策定について諮問いたしました。また、6月から7月にかけて、公共施設に関する市民アンケートを実施し、この度、その集計結果がまとまりました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会に報告させていただきます。

次に、国立市オリジナルナンバープレートについてですが、市制施行50周年記念事業として原動機付自転車のオリジナルナンバープレートを発行するに当たり、8月5日から26日にかけてデザイン案の募集行ったところ、市民の皆様から10点のご応募をいただきました。

この後、9月に市民投票を行い、ご応募いただいた作品の中から選ばれた1点を最終デザイン案としてナンバープレートを作成し、平成29年（2017年）1月の交付開始に向けて準備を進めてまいります。

次に、行政管理部関係です。

8月22日に関東地方に上陸した台風9号への対応についてですが、台風が接近した午前9時頃より、職員が市内のパトロ

ールを実施したほか、メールやTwitterによる市民への情報提供と注意喚起を行いました。また、立川消防署や国立市消防団とも連携して台風への対応を行い、幸い市内では大きな被害が確認されませんでした。多摩地域では道路の冠水や土砂崩れなどの被害が発生しました。

今後も災害対応に万全を期すとともに、今回の台風で被災された皆様に、心からお見舞いを申し上げます。

次に、庁舎駐車場の有料化についてですが、有料化を実施するにあたり、市民の方々から事前にご意見、ご質問をいただくため、市民意見交換会を8月12日から17日にかけて、南区公会堂、市役所、北市民プラザの3か所で開催いたしました。また、市内のしょうがいしゃ団体にお声をかけさせていただき、ご意見、ご質問をいただきました。今後は、いただいたご意見を踏まえ、事業を進めてまいります。

次に、建物収去土地明渡請求事件についてですが、平成28年（2016年）6月16日に、富士見台地域防災センターの敷地について、貸主から、土地賃貸借契約の期間満了及び更新拒絶を理由として、同敷地上の建物である富士見台地域防災センターの収去及び土地の明渡等を求める訴訟が提起されました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会に報告させていただきます。

次に、総合防災訓練についてですが、昨日、矢川上公園を会場として訓練を実施いたしました。悪天候にも関わらず、市民の方々をはじめ、約430名のご参加をいただき、がれきからの救出体験訓練など、様々な訓練を体験していただきました。

消防団、自主防災組織、自治会など25団体もの関係団体及び関係機関にご協力をいただき、訓練が実施できましたことに対し、深く感謝申し上げます。

また、議員の皆様におかれましては、本定例会前の大変お忙しい中ご参加いただき、厚く御礼申し上げます。

次に、健康福祉部関係です。

国民健康保険税についてですが、平成28年（2016年）4月1日に施行された地方税法等の改正に伴い、8月23日に国立市国民健康保険運営協議会に対して平成29年度（2017年度）からの国民健康保険税課税限度額の改定について諮問を行いました。

次に、子ども家庭部関係です。

公立保育園民営化の取組についてですが、保育審議会から

の答申を受け、7月2日から9日にかけて、公立保育園4園を会場に保護者説明会を開催し、答申の内容と市の今後の取組について説明いたしました。説明会には4園で合計92名の方にご参加いただき、様々なご意見・ご要望をいただきました。

また、「（仮称）国立市保育整備計画策定庁内検討会」を立ち上げ、市全体の保育サービスの在り方や公の果たすべき役割などについて議論を行っております。

7月12日及び8月2日には、保育審議会が開催され、「公立保育園民営化ガイドライン」の審議が行われ、ガイドラインの骨子案が示されました。現在、ガイドラインの骨子案に対するパブリックコメントを実施しております。

今後、公立保育園保護者とのガイドラインに関する意見交換会を実施いたします。いただいたご意見を審議に生かし、11月に答申をいただく予定です。

次に、青少年育成支援事業についてですが、グローバル人材の育成を目的とした青少年海外短期派遣事業として、RHグローバル人材育成基金を活用し、中高生10名をシンガポールに派遣いたしました。

また、青少年育英基金を活用し、戦争の悲惨さ、核兵器の恐ろしさ、平和の尊さを学ぶことを目的に、小学校6年生16名を長崎に派遣いたしました。

8月28日には、両派遣生による報告会を開催し、多数の保護者、市民、議員の方々にご参加いただきました。

次に、生活環境部関係です。

平成27年度（2015年度）より懸案となっておりました城山地区の公園用地の土地買収についてですが、平成28年度（2016年度）に入り、地権者と合意が整い、8月23日に売買契約を締結いたしました。

次に、城山の里山づくりについてですが、城山地域の自然や生態系を知るとともに、参加者の連携を深めることを目的として、城山の里人会議で提案された、城山池と水路の清掃作業及び生物の観察を、7月3日に城山公園とその周辺水路において行いました。当日は、里山づくりの関係者、地域の方々にご参加いただきました。

次に、稲作体験についてですが、城山さとのいえ前の水田にて、6月14日に農業委員会の指導のもと、稲作体験学習会として市立小学校8校の5年生による田植えを実施いたしました。また、6月18日には東京みどり農協青壮年部のご協力をいただき、市民対象の稲作体験事業として、42名の市民の皆様及び農家の皆さんの手で、稲が植えられました。

次に、農業者勉強会についてですが、これまで続けてきた懇談会を農業未来構想推進事業として強化するため、外部講師を招くとともに、参加対象を認定農業者に広げ、第1回

を7月14日に、第2回を8月5日に開催いたしました。

次に、家庭ごみ有料化の実施方針についてですが、平成28年（2016年）第2回定例会の建設環境委員会に素案として報告したのち、6月から7月にかけて市民意見交換会及びパブリックコメントを行い、あわせて200件を超えるご意見をいただきました。いただいたご意見を踏まえ、家庭ごみ有料化の実施方針（案）を策定いたしましたので、今後は、策定した実施方針（案）を皆様にお示しし、再度、市民意見交換会及びパブリックコメントを行い、方針を確定してまいります。

なお、詳細につきましては、本定例会中の建設環境委員会に報告させていただきます。

次に、都市整備部関係です。

さくら通りの改修事業についてですが、現在、車線の減線化及び自転車道の新設を進めており、富士見台1丁目から2丁目にかけての約490メートルの区間で自転車道が完成しましたので7月4日に交通解放いたしました。

次に、福祉交通の検討についてですが、8月6日の午前と午後に福祉的な交通を考えるための「みんなでつくる福祉交通」ワークショップを開催いたしました。移動制約者の移動支援や市民の皆様の利用しやすい地域交通について、参加さ

れた市民や事業者などの方々との移動に困っていることやどんな交通手段があったら良いかなどの意見交換を行いました。

次に、まちづくり推進本部関係です。

土地区画整理事業によるまちづくりについてですが、平成27年度（2015年度）に事業を完了した「国立市下新田土地区画整理組合」が、その功績により、国土交通大臣及び東京都知事より表彰されました。

次に、教育委員会関係です。

「科学・ひと・未来」連携事業についてですが、7月13日にヤクルト本社中央研究所内の代田記念館の見学会を開催いたしました。公募した児童42名が参加し、腸内細菌の働きの講話を聞き、意見交換を行うなど、児童と研究者との距離が近づき、科学への興味及び関心が高まる場となりました。

次に、夏休み期間を利用した市立中学校の補習教室についてですが、昨年度に引き続き、都立国立高校の生徒が市立中学校3校を訪問し、奉仕活動の一環として補習教室を行いました。各校30名ほどの生徒に対し、数学、英語等の教科を丁寧に教えていただき、中高生が交流を図るよい機会となりました。

終わりに、本定例会には、平成28年度国立市一般会計補正予算案等15議案を提出させていただいております。また、健全化判断比率、債権の放棄及びくにたち中央図書館照明カバー落下による車両損害事故の和解の専決処分についての報告事項3件、平成27年度国立市一般会計及び各特別会計の決算認定5件につきましては、準備が整いしだい追加提出させていただきますので、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます、行政報告といたします。

平成28年（2016年）8月29日

国立市長 佐藤 一夫